

I 第43週の発生動向 (2015/10/19~10/25)

1. 手足口病については、八戸保健所管内で**警報**が解除されました。弘前保健所、上十三保健所及びむつ保健所管内では**警報**が継続しています。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の66人から146人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。

II 第43週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、**警報・注意報**については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
	小児科														
小児科															
インフルエンザ															0
RSウイルス感染症	13	1.63	6	0.67	9	0.90	9	1.80	5	0.83	1	0.25	43	1.02	8
咽頭結膜熱	2	0.25	2	0.22	1	0.10			1	0.17	1	0.25	7	0.17	-1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	14	1.56	24	2.40			5	0.83			46	1.10	3
感染性胃腸炎	31	3.88	12	1.33	22	2.20	28	5.60	37	6.17	16	4.00	146	3.48	80
水痘	5	0.63			1	0.10	1	0.20	1	0.17	2	0.50	10	0.24	1
手足口病	4	0.50	21	2.33	16	1.60	3	0.60	12	2.00	40	10.00	96	2.29	-25
伝染性紅斑			1	0.11	2	0.20							3	0.07	0
突発性発しん	6	0.75	1	0.11	6	0.60	1	0.20	5	0.83			19	0.45	-4
百日咳			1	0.11									1	0.02	0
ヘルパンギーナ	2	0.25	3	0.33	7	0.70					2	0.50	14	0.33	0
流行性耳下腺炎	14	1.75	1	0.11									15	0.36	11
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎	2	1.00	1	0.33	2	1.00	1	1.00					6	0.55	-1
基幹															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎	1	1.00											1	0.17	1
マイコプラズマ肺炎											6	6.00	6	1.00	-1
無菌性髄膜炎															0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市2人 (2015年計:245人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

結核 (二類全数把握疾患)

結核は、結核菌群(*Mycobacterium tuberculosis complex*、ただし *Mycobacterium bovis* BCG を除く)による感染症で、人類の歴史とともにある古い病気です。近年、「再興感染症」として再び注目すべき疾患となっています。

主に気道を介した飛沫核感染により感染し、感染後数週間から一生涯にわたり発病の可能性があります(発病率は通常 30%程度)。多くの場合、最も一般的な侵入門戸である肺の病変(肺結核)として発症します。肺結核の症状は、咳、喀痰、微熱が典型的とされ、胸痛、呼吸困難、血痰等を伴うこともあります。初期には無症状のことも多くあります。肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。特に小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。

結核の過去5年間の報告数の推移をみると、全国では26,000人台~31,000人台の間、青森県では300人台~400人台の間で推移しています(表)。

予防はBCGワクチンによります。標準的なBCGワクチンの接種スケジュールは生後5ヶ月~8ヶ月の期間に1回の接種です。定期の予防接種は各市町村が実施主体となっていますので、お住まいの市町村での実施方法など、詳細については、市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。

【参考】厚生労働省 HP、国立感染症研究所 HP

表: 結核の報告数推移 (2010年~2015年)

年	全国(人)	青森県(人)
2010	26866	328
2011	31483	439
2012	29317	381
2013	27052	308
2014	26614	370
2015*	18687	245

*2015年の全国は第41週時点、青森県は第43週時点の数値

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2015年第33週～2015年第43週)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
33	H27.8.10 ~ H27.8.16	レジオネラ症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
34	H27.8.17 ~ H27.8.23	アメーバ赤痢1人			レジオネラ症1人		
35	H27.8.24 ~ H27.8.30	腸管出血性大腸菌 感染症2人 劇症型溶血性レンサ 球菌感染症1人	侵袭性肺炎球菌感染 症1人	カルバペネム耐性腸内 細菌科細菌感染症1人			
36	H27.8.31 ~ H27.9.6	アメーバ赤痢1人 カルバペネム耐性腸内 細菌科細菌感染症1人		アメーバ赤痢1人			
37	H27.9.7 ~ H27.9.13	腸管出血性大腸菌 感染症1人 カルバペネム耐性腸内 細菌科細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ 球菌感染症1人					
38	H27.9.14 ~ H27.9.20	カルバペネム耐性腸内 細菌科細菌感染症2人					
39	H27.9.21 ~ H27.9.27	腸管出血性大腸菌 感染症1人					
40	H27.9.28 ~ H27.10.4		腸管出血性大腸菌 感染症1人				
41	H27.10.5 ~ H27.10.11			梅毒1人			アメーバ赤痢1人
42	H27.10.12 ~ H27.10.18	侵袭性肺炎球菌感染 症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人			
43	H27.10.19 ~ H27.10.25						

VI 結核(二類全数把握疾患) (2015年第33週～2015年第43週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
33	H27.8.10 ~ H27.8.16	1	1				1
34	H27.8.17 ~ H27.8.23	3	1	1	1	1	
35	H27.8.24 ~ H27.8.30	1		3		2	
36	H27.8.31 ~ H27.9.6	3	1	1		1	
37	H27.9.7 ~ H27.9.13	2	3	3		1	
38	H27.9.14 ~ H27.9.20		1		1	1	
39	H27.9.21 ~ H27.9.27	2		1			1
40	H27.9.28 ~ H27.10.4	3	2	4		1	
41	H27.10.5 ~ H27.10.11	1	1	3		2	
42	H27.10.12 ~ H27.10.18				1	1	
43	H27.10.19 ~ H27.10.25	2					

VII 全数把握疾患発生状況 (全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第41週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキソコックス症	オウム病	回腸熱	コングジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チカングア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	マリア	野兔病	ライム病	類鼻疽
累積報告数	18687	3	129	3153	28	26	150	203	11	5	3	2	51	14	82	239	150	1	4	36	2	7	1
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザウイルス感染症	侵袭性髄膜炎	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	髄膜炎	破傷風	ハコマイシロチ菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	1267	21	856	190	1270	390	12	142	335	1090	63	183	25	1732	231	1905	92	90	49	140	28	25	

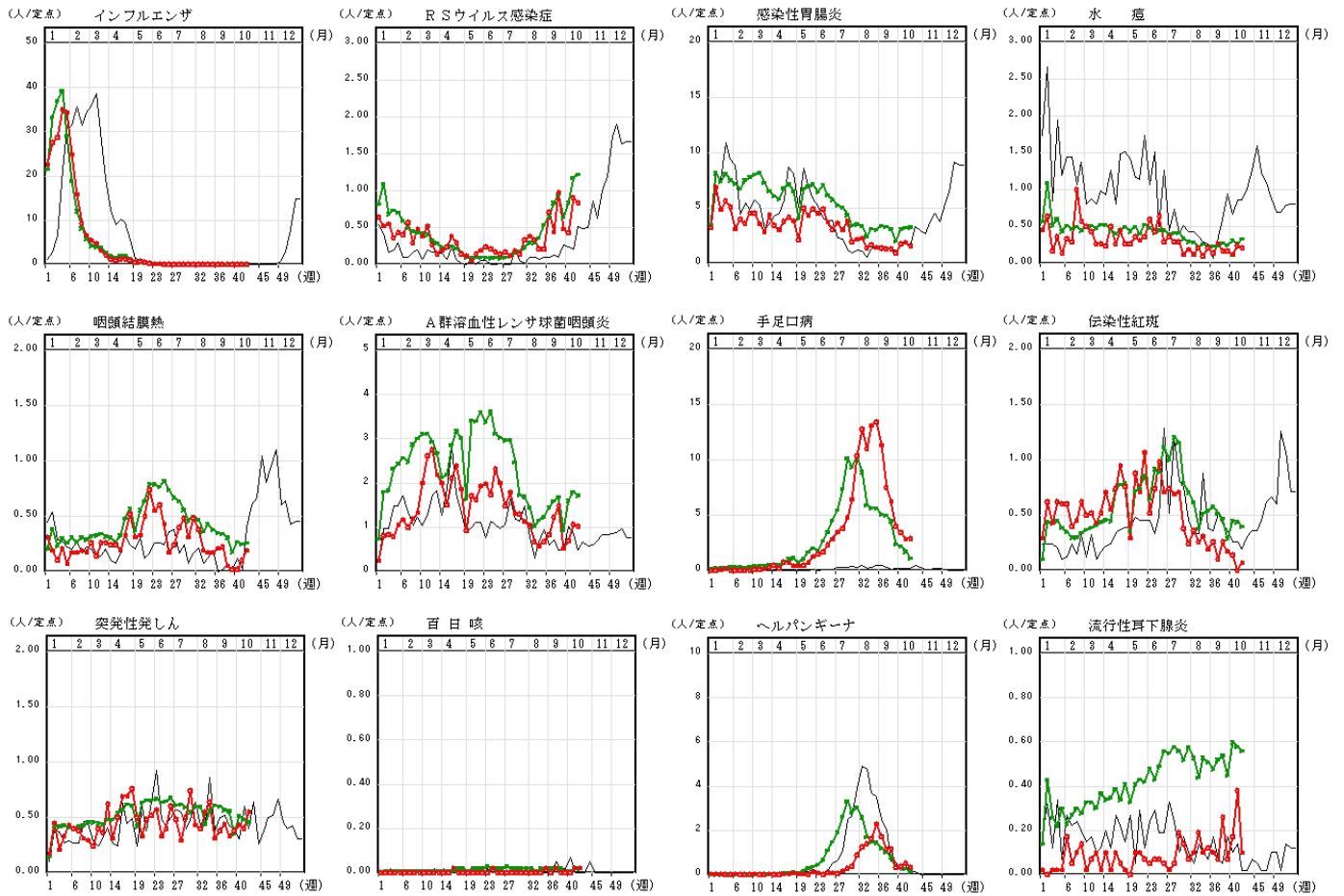
青森県

(2015年第1週～第43週累計)

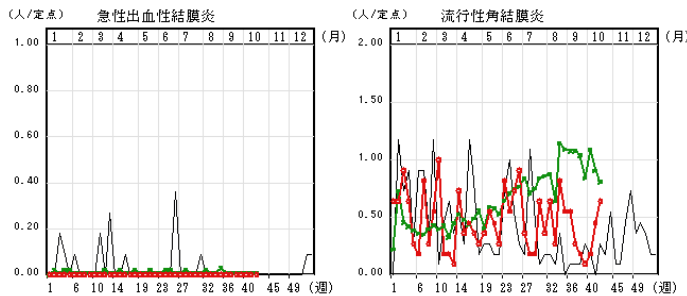
分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性インフルエンザウイルス感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
累積報告数	245	47	1	8	2	10	1	16	2	1	2	2	2	2	2	2	15	2	6	1			

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第42週)

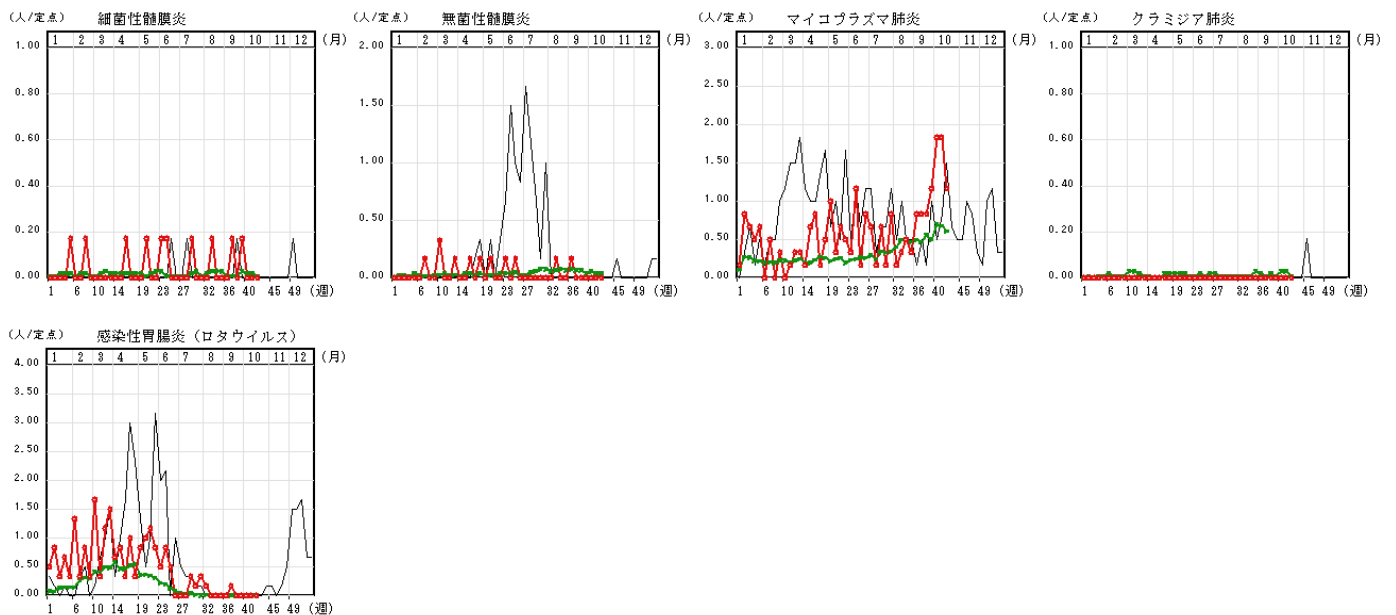
グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第42週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第42週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第43週は報告がありませんでした。

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-30週	31-35週	36-39週	40週	41週	42週	43週	
介護・老人福祉関係施設	件数	7	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	発症者数	107	94	47	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	275
児童・婦人関係施設等	件数	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	8
	発症者数	61	0	5	19	0	14	28	0	0	0	0	19	0	146
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	0	10	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	10	5	3	1	2	2	1	0	0	0	0	1	0	25
	発症者数	168	94	62	19	27	30	28	0	0	0	0	19	0	447